

関東信越厚生局長 殿

開設者名 学校法人 帝京大学
理事長 冲 永 佳

帝京大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成21年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	166人
--------	------

 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	347人	3.7人	350.7人	看護補助者	51人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	6人	0.0人	6.0人	理学療法士	19人	臨床検査技師	73人
薬剤師	48人	0.0人	48.0人	作業療法士	8人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0.0人	0.0人	視能訓練士	11人	その他	0人
助産師	50人	1.4人	51.4人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	884人	9.3人	893.3人	臨床工学士	13人	医療社会事業従事者	5人
准看護師	13人	1.2人	14.2人	栄 養 士	0人	その他の技術員	9人
歯科衛生士	4人	0.0人	4.0人	歯科技工士	1人	事務職員	145人
管理栄養士	6人	0.0人	6.0人	診療放射線技師	49人	その他の職員	14人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3. 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	783.7人	4.7人	788.4人
1日当たり平均外来患者数	1,670.7人	55.3人	1,726.0人
1日当たり平均調剤数	1,561.4剤		

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	高密度焦点式超音波治療	取扱患者数	23人
当該医療技術の概要(泌尿器科)			
HIFUは経直腸的に挿入したプローブから前立腺に対して超音波を発生し、約80度の高温として癌細胞を選択的に壊死させる治療法である。非侵襲的な治療法であり低リスク限局性前立腺癌に対して行っている。			
医療技術名	好塩基球ヒスタミン遊離反応によるアレルギー同定	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要(内科)			
アレルギー患者の好塩基球ヒスタミン遊離試験は、血液を用いてアレルギー反応を体外で起こさせる試験法であり、患者に直接アレルギーを投与する必要がないので安全にアレルギーを同定できるという特長を有する。一部の食物アレルギーに対してのみ保険適応がある。本試験法を用いて、本学の研究室内で、アナフィラキシー既往を有する2名の患者に対して本検査を行った(まれな食物により発症した1例、および、手術時に発症した1例)			
医療技術名	薬剤不応性急性骨髄性白血病に対する5-Aza投与	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要(内科)			
同種骨髄移植後再発した急性骨髄性白血病患者に対して5-Aza(日本では平成22年度に認可予定)を投与し、その病状を安定させる。			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱 患者数	疾 患 名	取扱 患者数
・ベーチェット病	194 人	・膿疱性乾癬	2 人
・多発性硬化症	30 人	・広範脊柱管狭窄症	1 人
・重症筋無力症	76 人	・原発性胆汁性肝硬変	22 人
・全身性エリテマトーデス	195 人	・重症急性膵炎	4 人
・スモン	1 人	・特発性大腿骨頭壊死症	31 人
・再生不良性貧血	32 人	・混合性結合組織病	12 人
・サルコイドーシス	37 人	・原発性免疫不全症候群	2 人
・筋萎縮性側索硬化症	20 人	・特発性間質性肺炎	14 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	108 人	・網膜色素変性症	24 人
・特発性血小板減少性紫斑病	59 人	・プリオン病	0 人
・結節性動脈周囲炎	20 人	・肺動脈性肺高血圧症	1 人
・潰瘍性大腸炎	87 人	・神経線維腫症	17 人
・大動脈炎症候群	4 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・ビュルガー病	12 人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0 人
・天疱瘡	10 人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0 人
・脊髄小脳変性症	17 人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	4 人
・クローン病	37 人	・副腎白質ジストロフィー	1 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0 人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0 人
・悪性関節リウマチ	12 人	・脊髄性筋萎縮症	0 人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン)	54 人	・球脊髄性筋萎縮症	0 人
・アミロイドーシス	2 人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	0 人
・後縦靭帯骨化症	16 人	・肥大型心筋症	0 人
・ハンチントン病	2 人	・拘束型心筋症	0 人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	26 人	・ミトコンドリア病	2 人
・ウェゲナー肉芽腫症	10 人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	1 人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	20 人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0 人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレガー症候群)	8 人	・黄色靭帯骨化症	1 人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0 人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH、分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	4 人
(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。		合計	1232 人

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	緩和ケアプログラムによる地域介入研究	江口研二	内科	119,933,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
2	悪政胸膜中皮腫の診断および治療法の確立とアスベスト曝露の実態に関する研究	江口研二	内科	80,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
3	計算解剖モデルに基づく診断支援	江口研二	内科	650,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
4	Stage II 大腸癌における分子生物・病理学的マーカーによる再発high-risk群とフツ化ピリミジン感受性群の選択	江口研二	内科	2,600,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 (財)パブリックヘルスリサーチセンター
5	アレルギー疾患の予後改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	大田 健	内科	14,400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
6	成人を対象とした気管支喘息患者に対する効果的な保健指導の実践に関する調査研究	大田 健	内科	6,900,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 環境再生保全機構
7	アレルギーのテーラーメイド治療管理ガイドラインの確立と実用化	大田 健	内科	3,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
8	気道炎症モニタリングの一般臨床応用化:新しい喘息管理目標の確立に関する研究	大田 健	内科	3,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
9	重症・難治性喘息の病因・病態の解明に関する研究	大田 健	内科	800,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
10	びまん性肺疾患に関する調査研究班	大田 健	内科	40,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
11	気道ウイルス感染に対するマスト細胞の生体防衛的役割の解明	大田 健	内科	150,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
12	新しい制御性T細胞対外増幅法による喘息治療法の開発	山口正雄	内科	2,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
13	アレルギー疾患の予後改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	山口正雄	内科	400,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
14	抗HIV薬の適正使用と効果・毒性に関する基礎的研究	太田康男	内科	2,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
15	C. Difficileフラジェリンが感染成立に果たす役割の研究	太田康男	内科	1,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
16	難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究	滝川 一	内科	500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
17	フェニルブチレート胆汁うっ滞抑制作用の検討	滝川 一	内科	1,950,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
18	気道ウイルス感染に対するマスト細胞の生体防衛的役割の解明	長瀬洋之	内科	1,430,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
19	アレルギー性炎症におけるIL-33の作用解析と治療応用への試み	鈴川真穂	内科	1,690,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
20	悪性胸膜中皮腫の診断および治療法の確立とアスベスト曝露の実態に関する研究	関 順彦	内科	80,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
21	感染症制圧に向けた易感染宿主の好中球機能異常解析と感染防御能モニタリングの確立	斧 康雄	内科	1,430,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
22	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究-心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓性疾患を対象として-	久山 泰	内科	240,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 (財)循環器病研究振興財団
23	産業衛生の現場におけるうつ病の遷延化因子の解明と職場復帰プログラムの有用性の検討	中尾睦宏	心療内科	2,210,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
24	健康診断を利用した自殺予防のためのうつ病スクリーニング有用性の検討	竹内武昭	心療内科	650,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
25	マトリックスメタロプロテアーゼ阻害薬を用いた筋ジストロフィー薬物治療の基礎的研究	清水輝夫	神経内科	130,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
26	筋ジストロフィーおよび関連疾患の分子病態解明、診断法の確立と薬物療法の開発に関する研究	松村喜一郎	神経内科	2,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
27	福山型筋ジストロフィーおよび類縁疾患のユニークな治療法開発と病態解明	松村喜一郎	神経内科	1,200,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
28	ジストログリカンの機能修復による筋ジストロフィーに対する治療戦略	松村喜一郎	神経内科	1,950,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
29	マトリックスメタロプロテアーゼ阻害薬を用いた筋ジストロフィー薬物治療の基礎的研究	松村喜一郎	神経内科	130,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
30	CIDPの電気生理学的診断基準の感受性特異性についての前向き研究:SEPの有用性	園生雅弘	神経内科	1,040,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省
31	神経変性疾患に関する調査研究班	園生雅弘	神経内科	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
32	免疫性神経疾患に関する調査研究	園生雅弘	神経内科	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
33	遠位型ミオパチーの実態調査	園生雅弘	神経内科	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 厚生労働省
34	マトリックスメタロプロテアーゼ阻害薬を用いた筋ジストロフィー薬物治療の基礎的研究	齊藤史明	神経内科	130,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補委 文部科学省

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
35	国内版、国際版急性胆道炎診療ガイドラインの普及と、日本と世界の実地医療・健康アウトカム等に与える影響の検証に関する研究	高田忠敬	外科	700,000 円	補委 厚生労働省
36	遺伝子発現に基づく直腸癌化学放射線療法照射効果予測キットによる個別化治療の確立	渡邊聡明	外科	8,580,000 円	補委 文部科学省
37	マイクロアレイを用いた大腸癌術後遠隔転移の予測および新規遠隔転移関連遺伝子の検討	渡邊聡明	外科	1,500,000 円	補委 文部科学省
38	難治性炎症性腸管障害に関する調査研究 潰瘍性大腸炎における炎症性発癌に対するサーベイランス法の大腸癌肝転移関連遺伝子の発現解析による肝転移予測の検討	渡邊聡明	外科	1,000,000 円	補委 厚生労働省
39	大腸癌肝転移関連遺伝子の発現解析による肝転移予測の検討	渡邊聡明	外科	1,200,000 円	補委 厚生労働省
40	大腸癌肝転移関連分子の究明と関連分子を標的とした新たな治療開発	渡邊聡明	外科	1,200,000 円	補委 厚生労働省
41	大腸癌における癌幹細胞様遊離癌細胞検出による再発予測診断と臨床応用	渡邊聡明	外科	105,000 円	補委 文部科学省
42	Stage III 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのUFT/Leucovorin療法とTS-1療法の第III相比較臨床試験および遺伝子発現に基づく効果測定因子の探索的研究	渡邊聡明	外科	367,500 円	補委 (財)先端医療振興財団
43	Stage II 大腸癌における分子生物・病理学的マーカーによる再発high-risk群とフッ化ピリミジン感受性群の選択に関する研究	渡邊聡明	外科	630,000 円	補委 (財)先端医療振興財団
44	治療切除結腸癌(Stage III)を対象としたフッ化ピリミジン系薬剤を用いた術後補助化学療法の個別化治療に関するコホート	渡邊聡明	外科	73,500 円	補委 (財)先端医療振興財団
45	初回TS-1療法に治療抵抗性を示した進行・再発胃癌に対する二次化学療法-CPT-11単独療法vsTS-1+CPT-11併用化学療法の無作為化比較第II/III相臨床試験	福島亮治	外科	227,320 円	補委 (特非)日本がん臨床試験推進機構
46	大腸癌における癌幹細胞様遊離癌細胞検出による再発予測診断と臨床応用	飯沼久恵	外科	1,950,000 円	補委 厚生労働省
47	パーチェット病に関する調査研究	新見正則	外科	500,000 円	補委 厚生労働省
48	国内版、国際版急性胆道炎診療ガイドラインの普及と、日本と世界の実地医療・健康アウトカム等に与える影響の検証に関する研究	三浦文彦	外科	700,000 円	補委 厚生労働省
49	遺伝子発現解析によるStage II大腸癌再発ハイリスク例の選別法の確立	石原聡一郎	外科	2,340,000 円	補委 文部科学省
50	HIV感染妊婦とその出生児の調査・解析および診療・支援体制の整備に関する総合的研究	喜多恒和	産婦人科	4,400,000 円	補委 厚生労働省
51	医療の発展と患者の保護をめぐる倫理・法の現代的課題に関する研究	木戸浩一郎	産婦人科	250,000 円	補委 厚生労働省
52	遺伝子変異同定不可先天性銅代謝異常症患者の更なる分子遺伝学的検討	児玉浩子	小児科	910,000 円	補委 文部科学省
53	低出生体重児血清中微量元素と成長に関する研究	志賀勝秋	小児科	1,040,000 円	補委 文部科学省
54	小児のヘパリン起因性血小板減少症に関する抗複合糖質抗体の研究	疋田敏之	小児科	1,430,000 円	補委 文部科学省
55	遺伝子変異同定不可先天性銅代謝異常症患者の更なる分子遺伝学的検討	藤澤千恵	小児科	100,000 円	補委 文部科学省
56	DisulfiramによるMenkes病の新規治療法確立	藤澤千恵	小児科	2,470,000 円	補委 文部科学省
57	診療ガイドラインの新たな可能性と課題:患者・一般国民との情報共有と医療者の生涯学習	松下 隆	整形外科	200,000 円	補委 厚生労働省
58	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準的治療確立のための研究	阿部哲士	整形外科	450,000 円	補委 厚生労働省
59	網膜電気刺激による網膜視神経保護治療の開発	篠田 啓	眼科	1,064,760 円	補委 文部科学省
60	黄斑部疾患診断のための客観的網膜機能評価の確立	篠田 啓	眼科	1,300,000 円	補委 厚生労働省
61	特発性耳石器障害によるめまいの診断基準およびガイドラインの作成	伊藤 健	耳鼻咽喉科	400,000 円	補委 厚生労働省
62	人工内耳を装着した先天性高度感音難聴小児例の聴覚・言語能力の発達に関するエビデンスの確立	伊藤 健	耳鼻咽喉科	1,000,000 円	補委 厚生労働省
63	尋常性乾癬の病態におけるケミカルメディエーターの役割とその治療への応用	神田奈緒子	耳鼻咽喉科	1,040,000 円	補委 文部科学省
64	接触皮膚炎における細胞接着分子の関与	大松華子	皮膚科	1,950,000 円	補委 厚生労働省
65	早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	堀江重郎	泌尿器科	300,000 円	補委 厚生労働省
66	進行性腎障害に関する調査研究	堀江重郎	泌尿器科	2,400,000 円	補委 厚生労働省
67	多発性嚢胞腎における尿中分泌細胞小体の包括的解説	堀江重郎	泌尿器科	2,470,000 円	補委 文部科学省
68	前立腺がんのリスク評価と化学予防	堀江重郎	泌尿器科	800,000 円	補委 文部科学省
69	Ras膀胱がんモデルにおけるテストステロンの関与	磯谷周治	泌尿器科	2,340,000 円	補委 文部科学省

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
70	統合失調症の病因としてのゲノム不安定性とインプリンティングの解明	上野美華子	精神神経科	1,170,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 文部科学省
71	統合失調症初発エピソードの認知機能障害の経過と認知機能リハビリテーションの効果	池淵恵美	精神神経科	1,170,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 文部科学省
72	精神障害者の認知機能障害を向上させるための「認知機能リハビリテーション」に用いるコンピュータソフト「Cogpack」の開発とこれを用いた「認知機能リハビリテーション」効果検討に関する研究	上野俊昭	脳神経外科	356,148 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 文部科学省
73	粒子線治療の有効性 適応 費用対効果に関する総合的研究	井垣 浩	放射線科	1,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
74	強度変調原体照射法と治療中の同時CT撮影による高精度放射線治療法の開発	井垣 浩	放射線科	65,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
75	どの酸化ストレスマーカーが脳虚血再灌流障害の指標になりうるか？	坂本英俊	麻酔科	1,430,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 文部科学省
76	心肺停止患者に対する心肺補助装置等を用いた高度救命処置の効果と費用に関する多施設共同研究	坂本哲也	救急科	34,046,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
77	救急医療体制の推進に関する研究	坂本哲也	救急科	600,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
78	咽頭冷却による選択的脳冷却保法の臨床応用を目的とした研究	坂本哲也	救急科	150,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
79	消防と医療の連携による救急搬送・受入体制のあり方に関する研究事業補助	坂本哲也	救急科	2,940,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 東京都消防庁
80	動作教示に注目した気管挿管教育支援システムの研究	竹内保男	救急科	1,040,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 文部科学省
81	院内血液製剤の適正な製造体制・順守基準に関する研究	脇本信博	輸血部	470,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省
82	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究	平岡久仁子	総合相談部	300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 補 厚生労働省

計13
合計8

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「レ」をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	腎と透析	妊娠14週にネフローゼ症候群で発症し、顕著な glomerular capillary endotheliosis の組織像を呈した症例	内田俊也	内科
2	総合臨床	【今すぐに役立つ輸液ガイドブック】急性期疾患の治療を目的とした輸液 酸塩基平衡異常の検査データの読み方と鑑別診断、補正開始前に最低限なすべきこと	内田俊也	内科
3	Mebio	CKDの最新集学的治療法 とくに高尿酸血症について	内田俊也	内科
4	糖尿病	糖尿病と慢性腎臓病の地域連携は同一の連携パスで可能か?	内田俊也	内科
5	日本医事新報	診療ガイド2009に学ぶ慢性腎臓病(CKD)の最新集学的治療法 高尿酸血症を中心に	内田俊也	内科
6	日本医師会雑誌	【CKD(慢性腎臓病)の概念と対策】CKDの鑑別診断 CKDの原因疾患	内田俊也	内科
7	臨床体液	【内分泌と腎】肺小細胞癌によるSIADHに対し、V2受容体拮抗薬モザパプタンが有効であった1症	兒島憲一郎	内科
8	Therapeutic Research	5/6腎摘慢性腎不全モデルラットにおける腎動脈動注によるピタバスタチンの腎保護効果の検討	新井繁幸	内科
9	日本腎臓学会誌	妊娠早期に発症した重症高血圧を契機に発見された腎動脈線維筋性異形成症の1例	新井繁幸	内科
10	日本腎臓学会誌	MPO-ANCA陽性肥厚性硬膜炎の経過中に抗GBM抗体陽性半月体形成性腎炎を合併した1例	山崎ちひろ	内科
11	J Nephrol	Podocyte foot process effacement in very early phase of passive Heymann nephritis is not a prerequisite for proteinuria.	Nosaka H	内科
12	Dig Endosc. 2010 Jan;22(1):77.	High prevalence of gastroduodenal mucosal injury in patients taking selective	Yamamoto T	内科
13	J Gastroenterol Hepatol. 2010 Apr;25(4):792-4.	Prevalence of erosive esophagitis among Japanese patients taking low-dose aspirin.	Yamamoto T	内科
14	Dig Dis Sci. 2009 Dec 10.	Effects of Proton Pump Inhibitors on Gastric Emptying: A Systematic Review.	Sanaka M	内科
15	Int J Clin Pharmacol Ther. 2009 Dec;47(12):722-5.	Prevalence of gastroduodenal mucosal injury in asymptomatic patients taking antiplatelet agents in Japan.	Yamamoto T	内科
16	Int Arch Allergy Immunol.	Intracellular protein phosphorylation in eosinophils and the functional relevance in	山村浩一	内科
17	Respirology	Efficacy and safety of omalizumab in an Asian population with moderate-to-severe persistent asthma.	大田 健	内科
18	日本呼吸器学会雑誌	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症に続発した肺膿瘍が穿破し膿胸気管支瘻を呈した1例	原 麻恵	内科
19	Allegol Int.	Human basophils and cytokines/chemokines	山口正雄	内科
20	Allergy Frontiers: Future Perspectives	Targeting Insulin-like Growth Factor-I in Allergen-Induced Airway Inflammation and	大田 健	内科
21	Clin Exp Rheumatol	Histopathology of the ruptured pulmonary artery aneurysm in a patient with Behçet's	Hirohata S	内科
22	Jpn J Clin Oncol	Idiopathic plasmacytic	Akiyama N	内科
23	Int J Hematol	Management of infection in patients with acute leukemia during	Akiyama N	内科
24	Br J Haematol	Pregnancy-induced thrombocytopenia and TTP, and	Akiyama N	内科
25	栄養 評価と治療	血液悪性腫瘍患者の栄養ケア	秋山 暢	内科

26	血液・腫瘍科	ダサチニブの薬理学的特性と臨床効果.	秋山 暢	内科
27	Blood	Acute myelogenous leukemia blasts contribute to a bone marrow-stroma in in vivo NOD/SCID	H-Tashiro	内科
28	Blood	Chronic myelogenous leukemia cells contribute to a bone marrow-stroma in in vivo NOD/SCID mouse system.	R Shirasaki	内科
29	臨床リウマチ	多発動脈瘤により腹腔内・筋肉内に出血をきたした結節性多発動脈炎の1例	高山真希	内科
30	臨床リウマチ	神経ペーチェットにおける脳幹部委縮のMRIによる定量的評価	高山真希	内科
31	関東リウマチ 興味ある症例とその問題点	精巣上体炎で発症したANCA関連血管炎の一例	浅子来美	内科
32	j. immunol	Identification of the Cellular Sensor that Stimulates the Inflammatory Response to	Hajime Kono	内科
33	J Hepatol 50, 1202-1209, 2009	Vitamin D receptor polymorphisms are associated with increased susceptibility to primary biliary cirrhosis in both Japanese	Tanaka A	内科
34	肝臓 50, 51-59, 2009	日本人PBC患者におけるFisk Fatigue Severity Score (FFSS) 日本語版の妥当性の検証	田中 篤	内科
35	Respiration. 2010;79 (2) :153-156.	Cryptococcal Pleuritis Containing a High Level of Adenosine Deaminase in a Patient with AIDS: A Case Report.	Ota Y	内科
36	J Infect Chemother. 2009 Aug;15 (4) :214-8.	Polymerase chain reaction assay for specific identification of <i>Candida guilliermondii</i> (<i>Pichia guilliermondii</i>).	Ota Y	内科
37	Jpn J Infect Dis. 2009;62 (1) :20-5.	Evaluation of a new rapid molecular diagnostic system for <i>Plasmodium falciparum</i> combined with DNA filter paper, loop-mediated isothermal amplification, and	Ota Y	内科
38	J. Biol Chem, 2009, 284; 3513-20.	An essential single amino acid of Toll-like receptor 4 that is pivotal for its signal transduction and subcellular localization.	Ota Y	内科
39	Int J Hematol. 2010;91:140-145.	Successful unrelated bone marrow transplantation for a human immunodeficiency virus type-1-seropositive acute myelogenous leukemia patient following HAART.	Oka Y	内科
40	感染症学雑誌83 (5) 538-543, 2009	副腎皮質ステロイド、シクロスポリンA投与中に肺結節影、血中(1→3)-β-D-グルカン高値を呈し、播種性ノカルジア症、ニューモシスチス肺炎の診断に至った1例	太田康男	内科
41	日本内科学会雑誌98 (11) e2885-2887, 2009	喀血の原因として肺炎に続発した感染性肺動脈瘤が疑われた2型糖尿病の1例. 日本内科学会雑誌	古賀一郎	内科
42	日医会誌	冠動脈インターベンションの進歩	Kozuma K	循環器内科
43	J Cardiol	Screening method for severe sleep-disordered breathing in hypertensive patients without daytime sleepiness	Furukawa T	循環器内科
44	Clin Drug Investig	Relationship between decrease in ambulatory blood pressure and heart rate variability due to the effects of taking olmesartan medoxomil	Furukawa T	循環器内科
45	Eur J Pharmacol	Five different profiles of dihydropyridines in blocking T-type Ca (2+) channel subtypes (Ca (v) 3.1 (alpha (1G)), Ca (v) 3.2 (alpha (1H)), and Ca (v) 3.3 (alpha (1I))) expressed in <i>Xenopus</i> oocytes	Furukawa T	循環器内科
46	Clin Drug Investig	Relationship between decrease in ambulatory blood pressure and heart rate variability due to the effects of taking olmesartan medoxomil.	Furukawa T	循環器内科

47	Catheter Cardiovasc Interv	Strategies for Drug-eluting Stent Treatment of Bifurcation Coronary Artery Disease in the United States: Insights from the e-Cypher S.T.L.L.R. Trial	Suzuki N	循環器内科
48	BioPsychoSocial Medicine	Benzodiazepine prescriptions and length of hospital stay at a Japanese university hospital	中尾睦宏	心療内科
49	International Journal of Epidemiology	Changes in body mass index by birth cohort in Japanese adults: results from the National Nutrition Survey of Japan	中尾睦宏	心療内科
50	Sleep Medicine	Associations of insomnia with job strain, control, and support among male Japanese workers	中尾睦宏	心療内科
51	American Journal of Industrial Medicine	Job stress and healthy behavior among male Japanese office workers	中尾睦宏	心療内科
52	Journal of Psychosomatic Research	Social determinants of self-reported sleep problems in South Korea and Taiwan	中尾睦宏	心療内科
53	Psychiatry Research	Smoking rates among schizophrenia patients in Japan	中尾睦宏	心療内科
54	臨床薬理の進歩	ベンゾジアゼピン系薬剤の適正使用とその離脱方法に関する研究	中尾睦宏	心療内科
55	日本心療内科学会誌	抗うつ薬ミルナシプランによるうつ病治療と職場復帰：再休職になった者とそうでない者との比較	中尾睦宏	心療内科
56	Nicotine & Tobacco Research	Association of metabolic syndrome with smoking and alcohol intake in Japanese men	竹内武昭	心療内科
57	Diabetes / Metabolism Research and Reviews	Association of the metabolic syndrome with depression and anxiety in Japanese men: A 1-year cohort study	竹内武昭	心療内科
58	Psychiatry and Clinical Neuroscience	Validity of self-reported smoking in schizophrenia patients	竹内武昭	心療内科
59	International Journal of Psychiatry in Clinical Practice	Validity of the self-reported smoking status of schizophrenia patients, as assessed taking gender-related differences into	竹内武昭	心療内科
60	Clin Neurophysiol	Primary non-Hodgkin lymphoma of the skull base presenting with Garcin syndrome: MRI manifestations.	Nakamura A	神経内科
61	Clin Neurophysiol	Segmental evaluation of the peripheral nerve using tibial nerve SEPs for the diagnosis of CIDP.	Tsukamoto H	神経内科
62	Mech. Dev.	Reduced proliferative activity of primary POMGnT1-null myoblasts in vitro.	斉藤史明	神経内科
63	J Neuroimaging	Primary non-Hodgkin lymphoma of the skull base presenting with Garcin syndrome: MRI manifestations.	園生雅弘	神経内科
64	板橋区医師会医学学会誌	病診連携と筋電図検査	園生雅弘	神経内科
65	Clin Neurophysiol	Segmental evaluation of the peripheral nerve using tibial nerve SEPs for the diagnosis of CIDP.	園生雅弘	神経内科
66	Am J Emerg Med	Muscle-specific tyrosine kinase-antibody-positive myasthenic crisis with detailed electrophysiologic studies.	園生雅弘	神経内科
67	Jpn J Cancer Chemother	Prevention of venous pain and phlebitis caused by epirubicin hydrochloride	Ikeda T	外科
68	Annals of Oncology	Evaluation of the safety and tolerability of oral TAS-108 in postmenopausal patients with metastatic breast cancer	Ikeda T	外科
69	Annals of Oncology Advance Access published	A phase II trial of capecitabine and docetaxel followed by 5-fluorouracil / epirubicin / cyclophosphamide (FEC) as preoperative treatment in women with stage II/III breast cancer	Ikeda T	外科
70	Diseases of the Colon and Rectum	Gene expression signature and the prediction of lymph node metastasis in colorectal cancer by DNA microarray.	Watanabe T	外科

71	Journal of Clinical Oncology	Prognostic Significance of 18q Loss of Heterozygosity in Microsatellite-Stable Colorectal Cancer.	Watanabe T	外科
72	Oncol Rep	Efficient CTL productivity of modified fusion cells by increase of heat shock	Iinuma H.	外科
73	Oncol Lett	Association of plasma VEGF-A, soluble VEGFR-1 and VEGFR-2 levels and clinical response and survival in advanced colorectal cancer patients receiving bevacizumab with modified FOLFOX6	Iinuma H.	外科
74	Oncology	Predictive value of cancer stem-like cells and cancer associated genetic markers for peritoneal recurrence of colorectal cancer patients with curative surgery	Iinuma H.	外科
75	J Clin Oncol	Prognostic significance of 18q loss of heterozygosity in microsatellite-stable colorectal cancer.	Iinuma H.	外科
76	Ann Surg Oncol	Serum matrix-metalloproteinase-1 is a bona fide prognostic marker for colorectal cancer	Iinuma H.	外科
77	The Annals of Thoracic Surgery, 2009, 87:1416-1420	Intermediate-Team Patency of Saphenous Vein Graft With a Clampless Hand-Sewn Proximal Anastomosis Device After Off-pump Coronary Bypass Grafting	Shimokawa T	心臓血管外科
78	The Annals of Thoracic Surgery, 2009, 88: 54-57	Remodeling of Reconstructed Left Anterior Descending Coronary Arteries With Internal Thoracic Artery Grafts	Shimokawa T	心臓血管外科
79	The Annals of Thoracic Surgery, 2009, 88: 733-9	Long-term Outcome of Mitral Valve Repair for Infective Endocarditis	Shimokawa T	心臓血管外科
80	日産婦東京地方部会誌 58(2):204-207, 2009	子宮卵巣摘出19年後、膣断端に卵巣組織由来の明細胞腺癌が発生した1例	鎌田英男	産婦人科
81	日産婦東京地方部会誌 58(3):358-360, 2009	肛門括約筋の損傷を伴わない直腸腔粘膜損傷の1例	梅澤幸一	産婦人科
82	日産婦東京地方部会誌 58(4):412-416, 2009	CT上の栄養血管同定により診断可能であった消化管間質腫瘍(GIST)の1例	杉浦 敦	産婦人科
83	日産婦東京地方部会誌 59(1):122-125, 2010	帝王切開中にアナフィラキシーショックを起こしたラテックスアレルギーの1例	杉原 武	産婦人科
84	小児がん 46巻3号 331-336, 2009	MYCN高増幅の神経芽腫病期4Sの長期生存例	中村こずえ	小児科
85	小児整形外科の要点と盲点 187-189	下肢変形0脚 [応用編] Taylor Spatial Frame による治療	松下 隆	整形外科
86	整形・災害外科, 52(3):229-279, 2009, 3	イリザロフ法のその後の展開	松下 隆	整形外科
87	Clin Orthop 467(8), 2009.	Symposium: Biomechanics of Bone Healing	Matsushita T	整形外科
88	大腿骨頸部/転子部骨折診療ハンドブック	ガイドラインに基づいた診療の実際	松下 隆	整形外科
89	Clin Orthop 467(8), 2009.	Symposium: Biomechanics of Bone Healing	Matsushita T	整形外科
90	Biomaterials	The optimization of porous polymeric scaffolds for chondrocyte atelocollagen based tissue. Engineered cartilage.	Yamaoka H	形成外科
91	Cell Prolif	Involvement of fibroblast growth factor 18 in dedifferentiation of cultured human chondrocytes.	Yamaoka H	形成外科
92	外科と代謝栄養43巻6号	市販脂肪乳剤の粗大粒子評価—光遮蔽法による粗大粒子測定の見直し	山岡尚世	形成外科
93	日本形成外科学会会誌29巻11号	頭蓋骨に及ぶⅢ度熱傷の遊離皮弁による治療経験	五来克也	形成外科
94	JOURNAL OF RECONSTRUCTIVE MICROSURGERY/VOLUME 26	Versatility of Chimeric Flap Based on Thoracodorsal Vessels Incorporating Vascularized Scapular Bone and Latissimus Dorsi Myocutaneous Flap in Reconstructing Lower-extremity Bone Defects due to Osteomyelitis	館 正弘	形成外科

95	Cells Tissues Organs. 2009;190 (2) :102-10.	Evaluation of Animal Models for the Hair-Inducing Capacity of Cultured Human Dermal Papilla Cells.	Gonda K.	形成外科
96	J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2009 Sep 1.	Digital artery perforator (DAP) flaps: modifications for fingertip and finger stump reconstruction.	Gonda K.	形成外科
97	J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2010 Jan;63 (1) :140-5.	New thoracodorsal artery perforator (TAPcp) flap with capillary perforators for reconstruction of upper limb.	Gonda K.	形成外科
98	Cancer Res. 2010 Jan 15;70 (2) :772-81.	SIP (2), the G protein-coupled receptor for sphingosine-1-phosphate, negatively regulates tumor angiogenesis and tumor growth in vivo in mice.	Gonda K.	形成外科
99	形成外科	ヒアルロン酸注入による豊胸術の合併症とその対策	石井秀典	形成外科
100	形成外科 AdvanceシリーズII -5	ヒアルロン酸注入法による豊胸術	石井秀典	形成外科
101	形成外科	シルエットリストを用いた頬・下顎部の若返り術	石井秀典	形成外科
102	Int Ophthalmol 29: 169-71. Epub 2009	Advantages of using newly developed quartz contact lens with slit illumination from operating microscope.	溝田 淳	眼科
103	眼科臨床紀要 3: 2010 (in press)	脈絡膜悪性黒色腫に対して炭素イオン線照射を行った後に、硝子体手術で腫瘍切除を施行した1	溝田 淳	眼科
104	Jpn J Ophthalmol	Bilateral acute functional disturbance in the retina following placental abruption. 2009 Nov;53 (6) :663-5.	篠田 啓	眼科
105	Can J Ophthalmol	Dehiscence of Levator Aponeurosis in Ptosis after Subtenon Injection of Triamcinolone Acetonide 2009 Dec;44 (6) :668-672.	篠田 啓	眼科
106	Retina.	New retractor capable of aspirating fluids during scleral buckling surgery. Retina. 2009 Nov-Dec;29 (10) :1542-4.	篠田 啓	眼科
107	Jp J Ophthalmol	Optical Coherence Tomographic Evaluation of Outer Retinal Architecture in Oguchi Disease. 2009 Sep;53 (5) :449-51.	篠田 啓	眼科
108	Ophthalmologica	Mechanism of Patients' Visual Sensations during Pars Plana Vitrectomy under Retrobulbar Anesthesia. 2009 Sep	篠田 啓	眼科
109	Ophthalmologica.	The photopic negative response reflects the severity of circulation damage in central retinal arterial occlusion. 2009 Jul 8;223 (6) :362-369.	篠田 啓	眼科
110	Arch Ophthalmol.	Early effects of intravitreal triamcinolone acetonide on inflammation and proliferation in human choroidal neovascularization. Arch Ophthalmol.	篠田 啓	眼科
111	日本視能訓練士協会誌 第38巻	シンポジウム「乳児内斜視をもっと知ろう！」乳児内斜視の眼位変化	中川真紀	眼科
112	眼科臨床紀要 第3巻1号	斜位近視における近視化量の測定	加藤彩子	眼科
113	Ann Oto Rhinol Laryngol	Prevalence of acoustic neuromas associated with each configuration of pure tone audiogram in patients with asymmetric	鈴木雅明	耳鼻咽喉科
114	Sleep Med	Arousals in obstructive sleep apnea patients with laryngopharyngeal and gastroesophageal reflux.	鈴木雅明	耳鼻咽喉科
115	Auris Nasus Larynx	Multiple system atrophy manifesting as complex sleep-disordered breathing.	鈴木雅明	耳鼻咽喉科
116	Anesthesiology	Three-dimensional morphological analyses of positional dependence in patients with obstructive sleep apnea syndrome.	鈴木雅明	耳鼻咽喉科
117	日臨皮会誌 26 (4) : 356-361, 2009	レーザー治療が有効な疾患とその治療効果	渡辺晋一	皮膚科

118	内科 104 (4): 734-739, 2009	皮膚真菌症	渡辺晋一	皮膚科
119	Steroids 74: 504-511, 2009	Novel effects of diosgenin on skin aging	Kanda N	皮膚科
120	臨床と研究, 86: 1289-1293, 2009	皮膚感染症	渡辺晋一	皮膚科
121	皮膚と美容 41 (4): 246-252, 2009	美容皮膚科の現状	渡辺晋一	皮膚科
122	日皮会誌 119:2850-2852, 2009	免疫染色の活かし方	大西譽光	皮膚科
123	日皮会誌 119:3023-3028, 2009	後天性色素沈着症の診断と治療	渡辺晋一	皮膚科
124	城南区医師会誌 99号: 13-14	水虫のウソとホント	渡辺晋一	皮膚科
125	日本レーザー治療学会誌、(2): 30-34, 2009	レーザー治療の進化と発展-色素性皮膚病変の治療から美容皮膚科まで	渡辺晋一	皮膚科
126	日本毛髪美容学会誌 18: 5-15, 2009	シミ・シワ治療の現状と将来	渡辺晋一	皮膚科
127	内科 105 (1): 140-145, 2010	梅毒	渡辺晋一	皮膚科
128	日皮会誌 120: 5-9, 2010	皮膚科領域細菌感染症の治療法-特にMRSA対策-	渡辺晋一	皮膚科
129	Eur J Dermatol 20: 132-133, 2010	Pedunculated clear cell acanthoma. Report of a case with dermoscopic observation.	Ishikawa T	皮膚科
130	Med Mycol. 48 (4): 653-655, 2010	Isolation of Trichophyton rubrum var. raubitschekii from a dog	Watanabe S	皮膚科
131	臨床皮 64 (2): 137-140, 2010	水疱性類天疱瘡と鑑別を要した rheumatoid neutrophilic dermatitis の 1 例	石川明子	皮膚科
132	Eur J Immunol 39: 996-1006, 2009	Prolactin enhances basal and IL-17-induced CCL20 production by human keratinocytes	Kanda, N	皮膚科
133	J Dermatol Sci 56 (2): 121-127, 2009.	Histamine induces human β -defensin-3 production in human keratinocytes.	Kanda, N	皮膚科
134	Eur J Dermatol 19:639, 2009.	Atypical cutaneous sarcoidosis with diffuse, indurated erythema.	Kanda, N	皮膚科
135	J Invest Dermatol 130:1034-1039, 2010.	Possible roles of IL-27 in the pathogenesis of psoriasis.	Kanda, N	皮膚科
136	Biochem Pharmacol 79:982-989, 2010	Prostaglandin D2 induces the production of human β -defensin-3 in human keratinocytes.	Kanda, N	皮膚科
137	内科学書 (改訂第7版) vol. 3循環器疾患 腎・尿路疾患	全身性疾患による腎障害 嚢胞性腎疾患	堀江重郎	泌尿器科
138	週刊日本医事新報	質疑応答 泌尿器科 癌の高密度焦点式超音波 (HIFU) 療法	武藤 智	泌尿器科
139	腎移植のすべて	VI腎疾患と特殊な腎移植 【腎疾患】嚢胞腎	武藤 智	泌尿器科
140	エキスパートのための腎臓内科学	6 家族性・遺伝性腎疾患 A多発性嚢胞腎	武藤 智	泌尿器科
141	International Journal of Neuroscience, 119 (3) 307-314 2009	Association Between Symptom Duration and Cerebrospinal Fluid Pressure, Protein Concentration, and Number of cells in Patients with Intracranial Hypotension	Ishii T	脳神経外科
142	臨床放射線 (0009-9252) 53巻5号 Page655-659 (2008. 05)	Lemierre症候群の1例	治山高広	放射線科
143	治療学	門脈腫瘍栓 (PVTT) 外照射長期生存例 (原著論文/症例報告/抄録あり)	治山高広	放射線科
144	日本画像医学雑誌2009 第28巻-1	CTによる左室駆出率測定における操作条件設定の重要性	治山高広	放射線科
145	Europace	Fighting with the invisible: radiation exposure in cardiac resynchronization	鈴木 滋	放射線科
146	Korean J Radiol	Coronary artery stent evaluation using a vascular model at 64-detector row CT: comparison between prospective and retrospective ECG-gated axial scans.	鈴木 滋	放射線科

147	Neurol Med Chir	Stereotactic radiosurgery for skull base meningioma.	井垣 浩	放射線科
148	臨床麻酔 33(9): 1479-1488, 2009	左室圧、張力、筋細胞内カルシウムトランジェントのハイブリッド・ロジスティック関数を用いた波形解析による収縮弛緩過程の推定	水野 樹	麻酔科
149	麻酔 58(4): 470-473, 2009	Klippel-Trenaunay-Weber 症候群患者の下腿リンパ管細静脈吻合術の麻酔経験	水野 樹	麻酔科
150	麻酔 58(5): 645-648, 2009	セボフルラン麻酔中に発症した等頻度房室解離	水野 樹	麻酔科
151	麻酔 58(6): 768-771, 2009	全身麻酔導入前および覚醒後に発症した過換気症候群	水野 樹	麻酔科
152	麻酔 58(8): 976-979, 2009	セボフルランとレミフェタニル麻酔中の間欠的徐脈依存性脚ブロック	水野 樹	麻酔科
153	麻酔 58(8): 1025-1027, 2009	子宮全摘出術中に大量出血を来した穿通胎盤の1症例	水野 樹	麻酔科
154	麻酔 58(8): 1042-1044, 2009	オーストラリアの麻酔科研修制度	水野 樹	麻酔科
155	麻酔 58(10): 1286-1289, 2009	レボドパ経静脈投与によるパーキンソン病の周術期管理	水野 樹	麻酔科
156	麻酔 58(12): 1524-1527, 2009	先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症を合併した膀胱腫瘍に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)の2回の周術期管理	水野 樹	麻酔科
157	麻酔 58(12): 1549-1553, 2009	麻酔科医師の歩数から推定する運動エネルギー消費量	水野 樹	麻酔科
158	医療安全 6(4): 116-119, 2009	手術患者の誤認防止のための確認用紙の改訂	水野 樹	麻酔科
159	麻酔59(2): 401-403, 2010	セントビンセント病院(メルボルン、オーストラリア)での麻酔科医としての臨床経験	川上桃子	麻酔科
160	麻酔59(3): 379-382, 2010	アイゼンメンゲル症候群妊婦の子宮内膜搔爬術における傍頸管ブロックの1症例	水野 樹	麻酔科
161	Facial Nerve Research Japan 29:17-19, 2009	顔面神経麻痺後遺症のマネジメントー顔面拘縮の予防と治療	栢森良二	リハビリテーション科
162	Facial Nerve Research Japan 29:117-121, 2009	顔面神経再建術後の中枢性リハビリテーション	栢森良二	リハビリテーション科
163	臨床リハ 18:749-752, 2009	顔面神経麻痺のリハビリテーションをめぐる話題	栢森良二	リハビリテーション科
164	日本口腔外科学会雑誌	マウス二次口蓋発生におけるmedial edge epithelium 消失の観察	西堀陽平	歯科口腔外科
165	Circ J.	Diagnostic performance of a new multifunctional electrocardiograph during uninterrupted chest compressions in cardiac arrest patients.	Shimpuku G	救急科
166	J Trauma.	Comparison of the Airway Scope and Macintosh laryngoscope with in-line cervical stabilization by the semisolid neck collar: manikin study.	Morimura N	救急科
167	人工呼吸	肺リクルートメント手技の比較 APRVと3-breaths method	坂本哲也	救急科
168	神経外傷	交通事故で受傷した重症頭部外傷の最近の動向 頭部外傷データバンクの検討から	坂本哲也	救急科
169	神経外傷	早期呼吸循環異常と頭蓋内診断 プロジェクト 1998との比較	坂本哲也	救急科
170	整形・災害外科	日本における外傷センター構想と整形外科医 救命救急センターの立場から	坂本哲也	救急科
171				

計24
合計1

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 森田 茂穂
管理担当者氏名	医事課 飯塚裕之, 医療情報課 安藤雅夫, 総務課 和久正志 患者相談室 内田れい子, 薬剤部 渡邊真知子

	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書	総務課 医療情報課 各病棟 各科診療科	診療録等は年度別・科別・アドレス 順フィルムはターミナルデジット方式 その他については年度別
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者を明らかにする帳簿	総務課
	高度医療の提供の実績	各科診療科
	高度医療技術の開発及び評価の実績	〃
	高度医療の研修の実績	〃
	閲覧実績	総務課
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携室
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	安全管理部 総務課
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	安全管理部 総務課
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	安全管理部 総務課
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	安全管理部 総務課
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	安全管理部 総務課
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	安全管理部 総務課
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	安全管理部 総務課	
当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保	安全管理部 総務課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の1第1項各号及び第9条の2第3第1項第1号に掲げる体制の確保状況		
	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部 総務課	
	院内感染のための委員会の開催状況	感染制御部 総務課	
	従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	感染制御部 総務課	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部 総務課	
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	総務課	
	従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	総務課 薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	総務課 薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	総務課 医薬情報センター	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	総務課	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME部・経理課 中央放射線部	
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME部・経理課 中央放射線部		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME部・経理課 中央放射線部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄にはこの記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	安藤 雅夫
閲覧担当者氏名	安藤 雅夫
閲覧の求めに応じる場所	カルテ閲覧室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	57.8%	算定期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		14,687人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		9,684人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		7,798人
	D：初診の患者の数		45,975人

- (注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・指針の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理に関する基本的な考え方 2) 安全管理委員会その他の組織に関する基本事項 3) 安全管理のための職員研修に関する基本方針 4) 安全確保を目的とした、事故報告書に基づく改善策の立案、実施に関する基本方針 5) 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 6) 病院職員と患者の情報共有に関する基本方針 7) 患者と家族への説明と同意に関する基本方針 8) 患者と家族等からの相談への対応に関する基本方針 9) 安全管理対策に関する指針および安全管理マニュアルの見直しと周知の方針 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
<p>・活動の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理対策の推進 2) 医療事故発生防止のための情報収集と教育 3) 医療事故発生防止ための対策の立案と施設・設備の改善計画の立案および実施状況の調査 4) 発生した医療事故の実情の把握と処理法の立案 5) 発生した医療事故等に関する診療録、看護記録等の調査および指導 6) 発生した医療事故に対する患者、家族等への対応状況の確認および指導 7) 発生した医療事故の原因究明の確認および指導 8) 発生した医療事故に対する再発予防対策の立案・実施・職員への周知徹底 	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
<p>・研修の主な内容</p> <p style="text-align: center;">別紙参照</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>○安全管理委員会において事故の事例分析および発生要因の分析を行ない、改善策を立案し、各部署・職員に対し周知徹底する</p>	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(1名) <input type="checkbox"/> 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有(3名) <input type="checkbox"/> 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・所属職員：専任(1)名 兼任(7)名</p> <p>・活動の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 安全管理対策の推進 2) 定例安全管理部会のおよび臨時の安全管理委員会の開催 3) 安全管理担当者連絡委員会を開催し、安全管理委員会で決定された事項の周知徹底 4) 医療事故発生防止のための情報収集と教育 5) 院内各部署への立ち入り検査と関係書類の調査 6) 安全管理に関わる関係部署との連絡調整 7) 医療事故発生防止ための対策の立案と施設・設備の改善計画の立案および実施状況の調査 8) 発生した医療事故の実情の把握と処理法の立案 9) 発生した医療事故等に関する診療録、看護記録等の調査および指導 10) 発生した医療事故に対する患者、家族等への対応状況の確認および指導 11) 発生した医療事故の原因の究明および指導 12) 発生した医療事故に対する再発予防対策の立案・実施・職員への周知徹底 13) 安全管理委員会、安全管理部会の資料および議事録の作成並びに保存等の庶務に関すること 	
⑧ 当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>・指針の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none">1. 院内感染対策に関する基本的な考え方2. 院内感染対策のための委員会及び組織に関する基本事項3. 院内感染対策のため職員研修に関する基本指針4. 院内感染発生状況の報告に関する基本方針5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針6. 患者などに対する当該指針の閲覧に関する基本方針7. 院内感染対策のための指針および院内感染対策要綱の見直しと周知の方針	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 12 回
<p>・活動の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 院内における感染症の発生状況の把握(2) 発生した感染症への対応策の一般的・個別的コンサルテーション(3) 院内感染症の発生予防と対応に関する情報の収集と提供(4) 院内感染症の発生予防の具体策の提案(5) 院内感染症の発生予防に関する教育(6) 院内感染症に関する研究(7) その他重要な感染症に関する情報の収集と教育、対策の	
③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 7 回
<p>・研修の主な内容</p> <p style="text-align: center;">別 紙 参 照</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・病院における発生状況の報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>○感染制御部・衛生委員会において感染症発生要因の分析を行ない、改善策を立案し、各部署・職員に対し周知徹底する。</p>	

医薬品の使用に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
・活動の主な内容 <p style="text-align: center;">別紙参照</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・業務の主な内容 (1) 医薬品の安全管理対策の推進 (2) 定例医薬品安全管理委員会の開催および臨時の医薬品安全管理委員会の開催 (3) 職員に対する医薬品の安全使用のための研修会の開催およびその内容の記録 (4) 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の策定、見直しおよびそれに伴う庶務に関すること。 (5) 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集と職員への周知徹底 (6) その他医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施 (7) 医薬品安全管理委員会の資料および議事録の作成並びに保存等の庶務に関すること。 (8) その他医薬品安全管理委員会が認めたもの。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 ○各メーカーのMR・ホームページ、医薬品医療機器情報提供ホームページより情報を収集し、各部署へDIニュースとして発信、研修会の実施。	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 15 回		
<p>・活動の主な内容</p> <table border="0"><tr><td data-bbox="220 344 638 622">1. 人工心肺装置及び補助循環装置 2. 人工呼吸器 3. 血液浄化装置 4. 除細動器(AEDを除く) 5. 閉鎖式保育器 6. 診療用高エネルギー放射線装置 7. 診療用粒子線照射</td><td data-bbox="730 472 959 501">の取り扱いについて</td></tr></table>		1. 人工心肺装置及び補助循環装置 2. 人工呼吸器 3. 血液浄化装置 4. 除細動器(AEDを除く) 5. 閉鎖式保育器 6. 診療用高エネルギー放射線装置 7. 診療用粒子線照射	の取り扱いについて
1. 人工心肺装置及び補助循環装置 2. 人工呼吸器 3. 血液浄化装置 4. 除細動器(AEDを除く) 5. 閉鎖式保育器 6. 診療用高エネルギー放射線装置 7. 診療用粒子線照射	の取り扱いについて		
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況			
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・業務の主な内容</p> <ol style="list-style-type: none">1) 使用前、使用中、使用後の点検2) 1週間～1年の定期点検3) 点検方法は各医療機器の取扱い説明書を参考に実施している。			
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況			
<p>・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>○メーカーからの情報提供やインターネットの医療機器安全性情報等を収集し、安全管理部と相談し、電子カルティンフォーメーションを通じて通達を出している。</p>			

医療に係わる安全管理のための職員研修(平成21年度)

研修区分	期日	時間	参加人数	テーマ
新入職員オリエンテーション	平成21年4月1日(水) 平成21年4月2日(木)	8:30~17:00 8:30~12:30	看護職員 222名 医療技術員 20名 事務職員 15名	安全管理体制について 放射線に関する知識と安全対策について
研修医基礎研修	平成21年4月1日(水) ~ 平成21年4月27日(月)	9:00~17:00	研修医 31名	医療事故の法律問題と事故への対応 医療過誤および異常死の取り扱い 放射線の安全取り扱い総論 放射線の安全取り扱い各論 院内急変への対応 医療裁判について 医療事故防止 安全管理体制 インフォームド・コンセント 医療裁判に関するカルテ記載 暴力行為への対応
新規採用医師講習会	平成21年7月28日(火) 平成21年7月29日(水)	17:00~18:00 17:00~18:00	30名	安全管理体制について 講師:坂本安全管理副部長 院内感染対策について 講師:太田感染制御部長
医療事故防止に関する講習会 第1回	平成21年8月3日(月)	17:30~19:40	862名	院内暴力等に対する対応策および医療安全について 講師:瀬尾調査役 インシデント・アクシデント集計報告 講師:上野リスクマネージャー
医療事故防止に関する講習会 第1回 ビデオ講習会	平成21年8月19日(水) 平成21年8月20日(木) 平成21年8月26日(木)	17:30~19:40	517名	院内暴力等に対する対応策および医療安全について 講師:瀬尾調査役 インシデント・アクシデント集計報告 講師:上野リスクマネージャー
医療事故防止に関する講習会 第2回	平成22年3月12日(金)	17:30~20:25	793名	診療録・看護記録などの記載に関する事例紹介と注意点 講師:西内弁護士 個人情報保護法について 講師:安藤課長 医薬品の安全使用について 講師:薬剤部
医療事故防止に関する講習会 第2回 ビデオ講習会	平成22年6月7日(月) 平成22年6月8日(火) 平成22年6月9日(水) 平成22年6月10日(木) 平成22年6月11日(金)	17:30~19:00	498名	診療録・看護記録などの記載に関する事例紹介と注意点 講師:西内弁護士 個人情報保護法について 講師:安藤課長 医薬品の安全使用について 講師:薬剤部
各診療科での講習会	平成21年4月~ 平成22年3月		1018名	医療事故防止についての各診療科での取り組み
看護部での教育研修	平成21年6月18日(木) 平成22年3月23日(月)	17:00~17:45 17:00~18:20	207名 492名	転倒・転落と看護師の法的責任 リスクマネジメント

院内感染対策に関する職員研修(平成21年度)

研修区分	期日	時間	参加人数	テーマ
新入職員オリエンテーション	平成21年4月1日(水) 平成21年4月2日(木)	8:30~17:00 8:30~12:30	看護職員 222名 医療技術員 20名 事務職員 15名	院内感染対策について
研修医基礎研修	平成21年4月1日(水) ~ 平成21年4月27日(月)	9:00~17:00	研修医 31名	院内感染対策について
豚インフルエンザ講習会	平成21年5月1日(金)	17:15~18:15	951名	豚インフルエンザについて
院内感染予防講習会 第1回	平成21年7月9日(木)	17:00~19:00	1014名	院内感染対策の要点 講師:太田感染制御部長 インフルエンザ対策 講師:古賀医師 院内多剤耐性菌対策 講師:川上中検副技師長 針刺し防止対策 講師:菊池看護師
院内感染予防講習会 第1回 ビデオ講習	平成21年7月21日(火) 平成21年7月23日(火) 平成21年7月30日(木)	17:20~18:20	375名	院内感染対策の要点 講師:太田感染制御部長 インフルエンザ対策 講師:古賀医師 院内多剤耐性菌対策 講師:川上中検副技師長 針刺し防止対策 講師:菊池看護師
新入医師講習会	平成21年7月28日(火) 平成21年7月29日(水)	17:00~18:00 17:00~18:00	30名	院内感染対策について 講師:太田感染制御部長
医療事故防止に関する講習会 第1回	平成21年8月3日(月)	17:30~19:40	862名	結核について 講師:太田康男
医療事故防止に関する講習会 第1回 ビデオ講習	平成21年8月19日(水) 平成21年8月20日(木) 平成21年8月26日(木)	17:30~19:40	517名	結核について 講師:太田康男
院内感染予防講習会 第2回	平成21年12月9日(水)	17:00~19:00	905名	インフルエンザについて 講師:古賀医師 ノロウイルスについて 講師:柱医師 消毒薬の使い方 講師:薬剤部
院内感染予防講習会 第2回 ビデオ講習	平成22年1月13日(水) 平成22年1月14日(木) 平成22年1月15日(金) 平成22年1月19日(火) 平成22年3月9日(木) 平成22年3月18日(木)	17:30~18:30	588名	インフルエンザについて 講師:古賀医師 ノロウイルスについて 講師:柱医師 消毒薬の使い方 講師:薬剤部

医薬品の安全使用のための職員研修(平成21年度)

研修区分	期日	時間	参加人数	テーマ
研修医基礎研修	平成21年4月1日(水) ～ 平成21年4月27日(月)	9:00～17:00	研修医 31名	術前・術後の輸液管理 外科的抗菌薬の使い方 麻薬および向精神薬の管理
医療事故防止に関する講習会 第1回	平成21年8月3日(月)	17:30～19:40	862名	医薬品情報と安全対策 講師:堀 明子
医療事故防止に関する講習会 第1回 ビデオ講習	平成21年8月19日(水) 平成21年8月20日(木) 平成21年8月26日(木)	17:30～19:40	517名	医薬品情報と安全対策 講師:堀 明子
医療事故防止に関する講習会 第2回	平成22年3月12日(金)	17:30～20:25	793名	医薬品の安全使用について 講師:細野薬剤部副部長
医療事故防止に関する講習会 第2回 ビデオ講習会	平成22年6月7日(月) 平成22年6月8日(火) 平成22年6月9日(水) 平成22年6月10日(木) 平成22年6月11日(金)	17:30～19:00	498名	医薬品の安全使用について 講師:細野薬剤部副部長

医療機器研修会

	開催日	研修項目	参加人数	開始時間	終了時間	対象機器	対象部署
1	2009/04/23	医療機器管理ソフトMarisタッチパネル説明会	19	12:30	13:30	医療機器管理ソフトMaris	看護部 当直師長
2	2009/04/23	医療機器管理ソフトMarisタッチパネル説明会	14	17:30	18:30	医療機器管理ソフトMaris	看護部 当直師長
3	2009/04/24	医療機器管理ソフトMarisタッチパネル説明会	11	12:30	13:30	医療機器管理ソフトMaris	看護部 当直師長
4	2009/04/24	医療機器管理ソフトMarisタッチパネル説明会	11	17:30	18:30	医療機器管理ソフトMaris	看護部 当直師長
5	2009/07/08	除細動器ハートスタート説明会	10	15:00	15:40	ハートスタートXL	16階西病棟スタッフ
6	2009/07/14	除細動器ハートスタート説明会	20	15:00	15:40	ハートスタートXL	CICU病棟スタッフ
7	2009/07/24	除細動器ハートスタート説明会	7	13:30	14:00	ハートスタートXL	ペインクリニックスタッフ
8	2009/07/28	除細動器ハートスタート説明会	14	15:00	15:40	ハートスタートXL	13階西病棟スタッフ
9	2009/08/11	EVITA 取扱講習	17	17:30	18:45	EVITA4、EVITAXL	EICU病棟スタッフ
10	2009/08/18	CHDFについて	17	17:30	18:30	TR-55X	GICU病棟スタッフ
11	2009/08/25	人工呼吸器EVITAについて	16	17:30	18:30	EVITA	EICU病棟スタッフ
12	2009/09/15	CHDFについて	9	17:15	18:00	TR-55X、TR-525	看護部 GICU
13	2009/09/28	血液浄化:HD,CHDF	22	17:15	18:15	KM-8900	EICU病棟スタッフ
14	2009/09/28	新型シリンジポンプについて	30	14:00	14:15	TE-351Q	病院 看護部
15	2009/08/27	除細動器ハートスタート説明会	13	17:30	18:00	ハートスタートXL	18階西病棟スタッフ
16	2009/09/18	ダイヤライザーと抗凝固剤	5	18:00	18:45	DBB-73	看護部 腎センター
17	2009/10/13	新型シリンジポンプについて	10	17:00	17:30	TE-351Q	看護部 看護師
18	2009/10/14	新型シリンジポンプについて	7	10:00	10:20	TE-351Q	看護部 看護師
19	2009/10/16	新型シリンジポンプについて	8	10:00	10:20	TE-351Q	看護部 看護師
20	2009/10/13	新型シリンジポンプについて	8	16:00	16:30	TE-351Q	看護部 看護師
21	2009/10/23	新型シリンジポンプについて	26	18:00	18:30	TE-351Q	看護部 看護師
22	2009/10/23	新型シリンジポンプについて	10	17:00	17:30	TE-351Q	看護部 看護師
23	2009/10/23	新型シリンジポンプについて	6	17:00	17:30	TE-351Q	看護部 看護師、麻酔科医
24	2009/11/05	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	9	17:30	19:00	PB840	病院 呼吸管理関係者
25	2009/11/11	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	8	17:30	19:00	PB840	病院 呼吸管理関係者
26	2009/11/19	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	6	17:30	19:00	PB840	病院 呼吸管理関係者
27	2009/11/24	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	11	17:30	18:30	PB840	病院 呼吸管理関係者
28	2009/11/16	KM9000について	17	17:20	17:50	kawasumi KM9000	EICU病棟スタッフ
29	2009/11/13	KM9000について	23	17:30	18:00	kawasumi KM9000	EICU病棟スタッフ
30	2009/12/10	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	4	17:30	19:00	PB840	病院 呼吸管理関係者
31	2009/12/18	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	6	17:30	19:00	PB840	病院 呼吸管理関係者
32	2009/12/18	フクダ電子 除細動器取扱説明	8	17:30	18:00	FX-2030	17階西病棟スタッフ
33	2010/01/22	IABPについて	20	17:30	18:30	CS-100	看護部 救命救急センター
34	2010/01/27	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	6	17:30	19:00	PB840	11階西病棟スタッフ
35	2010/01/29	人工呼吸器PB-840について	11	17:30	19:20	PB-840	05階西病棟スタッフ
36	2010/02/01	シリンジポンプ使用説明会	13	15:00	15:30	テルモシリンジポンプ TE-352Q	医師 麻酔科
37	2010/02/12	人工呼吸器加温加湿回路接続間違いについて	10	17:30	18:00	PB840	EICU病棟スタッフ
38	2010/02/15	人工呼吸器加温加湿回路接続間違いについて	9	17:30	18:00	PB840	EICU病棟スタッフ
39	2010/02/05	新型シリンジポンプについて	7	15:30	16:00	TE-352Q	医師 麻酔科
40	2010/03/04	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	7	17:30	19:00	PB-840	病院 呼吸管理関係者
41	2010/03/11	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	6	17:30	19:00	PB-840	病院 呼吸管理関係者
42	2010/03/18	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	7	17:30	19:30	PB-840	病院 呼吸管理関係者
43	2010/03/25	ME部主催人工呼吸器講座 初級編	4	17:30	19:45	PB-840	病院 呼吸管理関係者